

## フェロモントラップによるハスモンヨトウの誘殺数

本年（4月第1半旬～11月第6半旬）のハスモンヨトウの総誘殺数は筑西市で平年よりやや多い～多く、土浦市および銚田市で平年並、龍ヶ崎市で平年よりやや少なくなりました。

筑西市では9月第4半旬および10月第5半旬に多発年と同程度の大きな誘殺ピークを認め、土浦市では10月第3半旬、銚田市および龍ヶ崎市では9月第5半旬に誘殺ピークを認めました。また、いずれの地点も11月第3半旬に大きな誘殺ピークを認めました。

11月第6半旬現在、露地におけるハスモンヨトウの発生はほぼ終息したと考えられるため、本年度のデータ更新は今回で終了します。なお、施設栽培では低温期でも加害が続くので、本虫が発生しているハウスでは防除を徹底してください。

